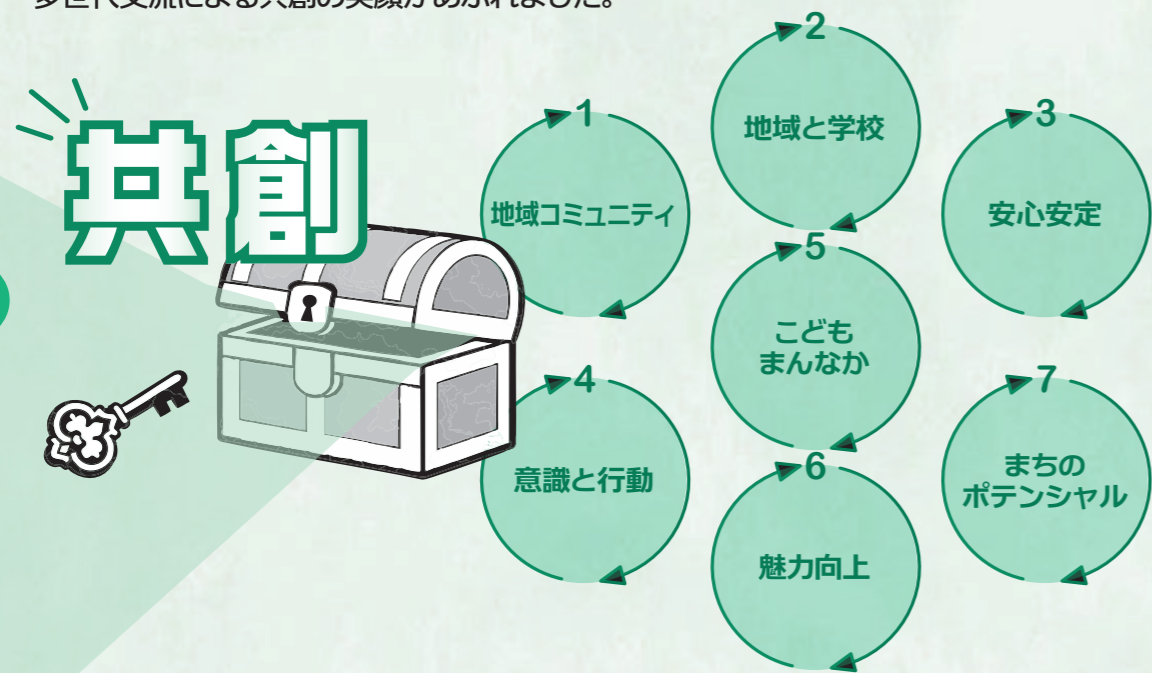


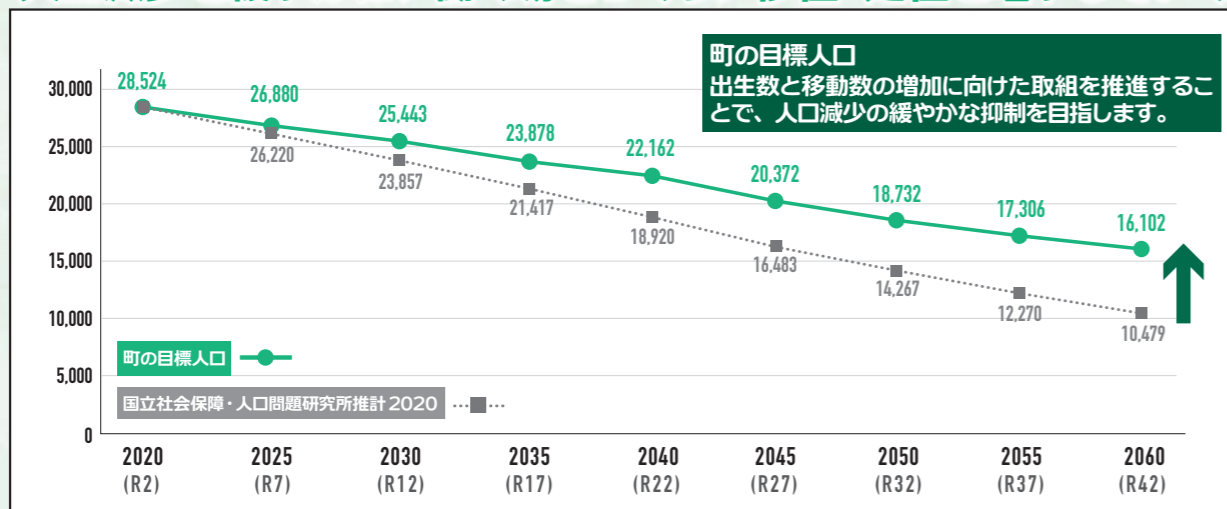


再生した学校跡地で行われたマルシェ。星の子学童クラブの子どもたちが一日店長を務めました。多世代交流による共創の笑顔があふれました。



次ページからは
議会が見る「7つの基本目標」

人口減少を緩やかに、働く場をつくり、移住・定住を増やしていく



未来を拓く カギは共創

今年度予算は、第6次総合振興計画のスタート年に当たり、町のコンパクト化・ネットワーク化、安全・安心、参画と協働などによるまちづくりの視点が示された。議会は、今後10年の小川町発展のキーワードの一つは「共創」であると判断した。4ページから、7つの基本目標ごとに代表的な事業をピックアップし、議会視点でひもとく。



「小川町第6次総合振興計画」は町HPで閲覧できます



令和8年度 予算審議で見えてきたこと

新たな10年のまちづくり 第6次総合振興計画 町民×議会×行政



7つの基本目標

- ① 人が輝くまち
〈参加と協働の推進〉 P.4
- ② 豊かな心をはぐくむまち
〈教育・文化の振興〉 P.5
- ③ 安全で住みよいまち
〈都市基盤の充実〉 P.6
- ④ 快適な環境のまち
〈生活環境の整備〉 P.7
- ⑤ 健康で安心して住めるまち
〈保健・医療・福祉の充実〉 P.8
- ⑥ 活力ある産業のまち
〈産業の振興〉 P.9
- ⑦ 自立した経営のまち
〈計画の推進〉 P.10